

平成30年8月14日
海事局 総務課
外国船舶監督業務調整室

アジア・太平洋地域の外国船舶の検査能力向上を推進します ～ポート・ステート・コントロール一般研修を実施～

国土交通省は、8月20日（月）から9月14日（金）までの4週間、東京MOU（アジア・太平洋地域におけるPSC協力体制）の主催で実施される世界の23ヶ国・地域のPSC官（寄港国による外国船舶の検査（PSC：ポート・ステート・コントロール）を行う検査官）に対する研修に全面的に協力し、国際規則に関する講習や実際の船舶での船上実地訓練を実施します。

この研修は、近年、東京MOU域内だけでなく国際海事機関（IMO）を通じてアフリカや中東等の他地域からも研修生が参加するなど、世界各地のPSCの能力向上に大きく貢献しているものです。

- 東京MOUは、日本財団の支援を受け、域内加盟国・地域の初級・中級技量のPSC官に対して、検査能力の向上、検査手順の地域間の平準化等を目的とした「アジア・太平洋地域ポート・ステート・コントロール一般研修」を毎年開催しており、第8回となる今回は23の国と地域から24名が参加します。
- 研修前半の2週間は、横浜市において、主催者である東京MOU事務局をはじめ、国土交通省の地方運輸局等のPSC官、海事局の担当職員及び（一財）日本造船技術センターの専門家が講師となって、外航船舶が遵守すべき国際規則やPSCの実施に関する講習を行います。また、船用膨脹式救命いかだ等の認定整備事業者の協力を得て、同整備事業場の見学も行います。
- 研修後半の2週間は、全国10カ所の地方運輸局等において、経験豊富なPSC官の指導の下で、外国船舶のPSC実地訓練を行います。

研修の詳細は、別紙のとおりです。



昨年の研修における講習及びPSC実地訓練の様子



【問い合わせ先】

海事局 総務課 外国船舶監督業務調整室 松本、西村
（代表）：03-5253-8111（43-178、43-177）
（直通）：03-5253-8639、（FAX）：03-5253-1644